

とことん懇話会

TOPICS

第6回目も、引き続き現地会場とオンライン会場をつないで開催。
年代別の『意識の違い』等について、意見交換を行いました。



前回に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインシステムを活用して実施しました。

前回意見交換した、各地域の『特徴』や『らしさ』等ふりかえり、ワークショップでは、年代別の『意識の違い』等について、意見交換を行いました。



本日の議題の説明



前回のふりかえり



各グループで意見交換
(現地会場の様子)



各グループで意見交換
(オンライン会場の様子)



現地会場とオンラインで
互いに議論したことを共有
(発表)



総括

※開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、入室前の検温、マスクの着用、パーティションの設置、手指・マイク等の消毒、定期的な換気を実施し、感染拡大防止に努めています。

開催概要

第6回：令和3年 2月28日（日）
場所：市立福祉総合センター 研修室1・2 + オンライン
参加者：市 民：現地 13名 オンライン 6名
若手職員：現地 7名 オンライン 0名
議 題：1. 前回のふりかえり
2. 岸和田の特徴について（年代別の意識差）

とことん1

到達目標 年代別の意識の違いを理解しよう！

▼オンライングループのとりまとめ

これから総合計画をつくりあげていくためには、各年代の意識の差をそれぞれが理解し、優先すべき施策を検討することになります。

自分の年代の市民アンケートの結果について、その理由を考え、また、他の年代との意識差をみて、その差の原因は何かについて議論し、年代別に付箋の色を変えて、意見を整理しました。



とことん2

総括

- 各年代で「あたりまえ」が異なる中、共通の「あたりまえ」をどうつくりあげるか。また、若い世代は地域よりSNS等でのつながりの方が身近になっており、**新しいコミュニティをどのようにつづけていくのかも重要な点**である。
- 年代によって重要な項目が異なる中で、**何を優先していくのか**、第3回で学んだSDGsの考え方も取り入れながら考えていく必要がある。
- 年代別の差だけでなく、**他都市との差、岸和田のポテンシャルを把握しながら、取組を進めていくことの重要性**についての意見も多かった。

とことん3

懇話会後の参加市民・若手職員からの感想です



市民

- 年代ごとのニーズの違いなどを知ることができて勉強になりました。
- 重要度が高い取組の満足度を上げるためにはどうしていけば良いのか、次へ繋がる課題がみえたように思います。



若手職員

- 自分が普段感じていることや、思いを皆さんと議論でき、他の方の意見について議論できたのもよい経験でした。

など

今後の予定

- 【第7回】 令和3年 3月 14日（日） 地域別・年代別（とりまとめ）
【第8回】 令和3年 3月 28日（日） 「とことん懇話会新聞」としてとりまとめ

ポスターセッションの実施（一般公開/4月予定）

- 【第9回】 令和3年 4月 11日（日） [Step2]15年後の将来像を検討する
お問い合わせ：岸和田市役所 総合政策部企画課 政策担当 (tel. 072-423-9492)